



社会福祉法人愛知いのちの電話協会

名古屋いのちの電話

<http://www.nagoya-inochi.jp/>

自殺予防キャンペーン

2014.9.10 街頭啓発活動



▲壇上の田中正樹理事（中央）
(名古屋北ロータリークラブ会長)



▲名古屋北ロータリークラブの皆さん

9月10日はWHOが定めた世界自殺予防デーです。
今年も愛知県主催の街頭啓発活動に参加しました。
今年は名古屋北ロータリークラブの皆さんも一緒に
活動していただきました。

2014年1月～8月受信状況

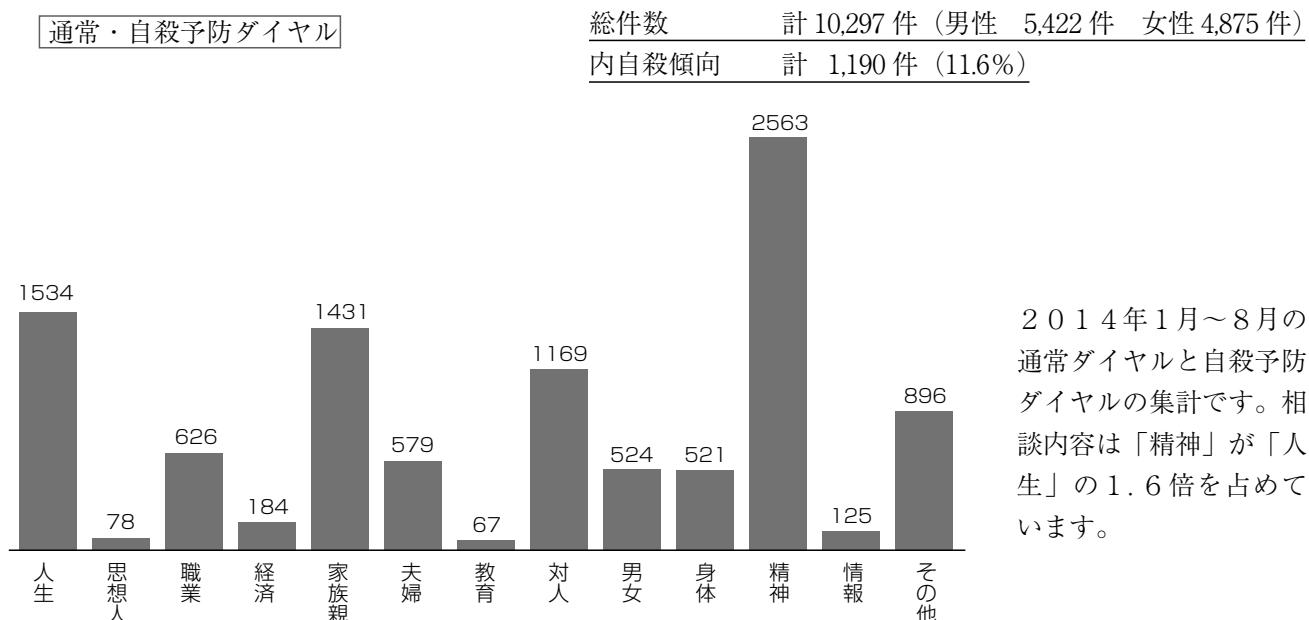


図1 内容別受信件数

表1 内容別受信件数

(左から多い順)

10代	家族	精神	身体
20代	精神	男女	家族
30代	精神	人生	家族
40代	精神	人生	家族
50代	精神	身体	家族
60代	人生	対人	家族
70代以上	家族	対人	人生

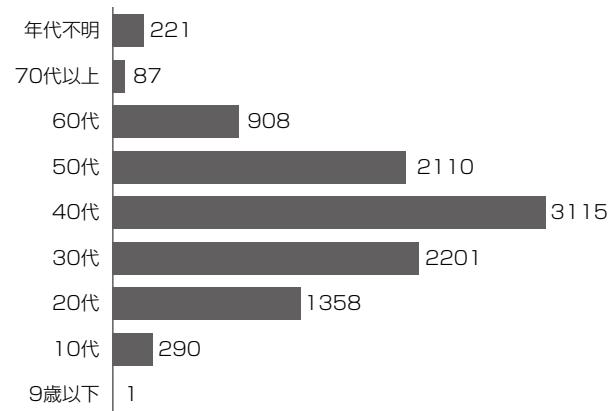


図2 内容別受信件数

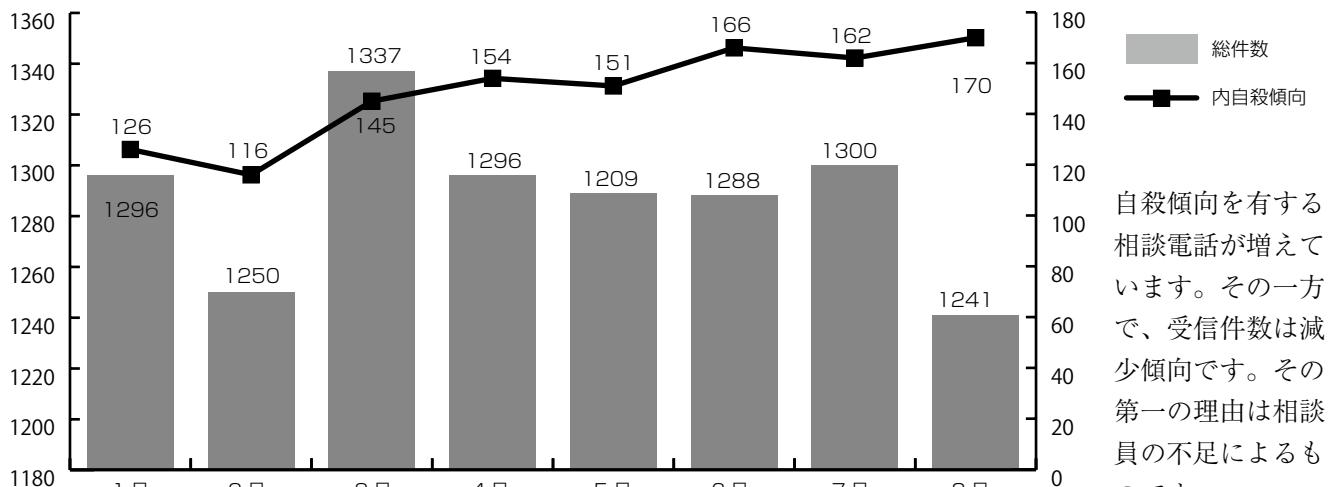


図3 内容別受信件数

自殺傾向を有する相談電話が増えていきます。その一方で、受信件数は減少傾向です。その第一の理由は相談員の不足によるものです。

期待の新相談員誕生（22期）

9月27日名古屋いのちの電話22期養成講座の認定式があり、新しく20名が電話相談員の仲間に加わって下さいました。

もともと「いのちの電話」は1953年ロンドンで、自殺した14歳の少女に対する心の痛みから、カウンセラーのチャド・バラーパー牧師が、不幸な自殺者を一人でも減らしたいという願いで、絶望の淵にたたずみ自殺しようかと考えて悩み苦しむ人々の“よき隣人となろう、友達となろう”とい

う目的で、電話による相談活動が始まりました。“よき隣人となる”ことが使命ですので、いのちの電話の活動は全て自己負担の完全なボランティアなのです。養成講座も1年半にもおよぶ長い研修がありました。そして電話相談員としてのボランティアがこれから始まります。強い意欲で「いのちの電話」の精神（サマリタン）を担って下さる22期研修生の皆さんに心からの敬意を表しご活躍をお祈りします。（養成委員長 山本秀樹）

22期の皆さん

新たなお仲間になりました。講座を52時間余りと、半年の実習研修、数回の面接を経ての、認定。長き道のりであったことだと思います。この長きを経てこられたということ、まずは自信をお持ちください。強い気持ちでいたから、認定されました。

相談員として今しばらくは、利用者さんからのいろいろな、思わぬ洗礼をうけることになると思います。

またこれからは、一期一会で、聴くに徹するといういのちの電話の役割の中で、利用者さんから教えられ、鍛えていただくことが増えます。困ったり迷ったりした時は、同期のお仲間はもちろん、先輩相談員、養成スタッフ、講師、事務局、いつでもバックアップ体制があります。

電話に出る時は一人です。ですが、一人の後ろには見守り隊が大勢います。安心して、自信を持って出てください。「はい、名古屋いのちの電話です」

（養成委員 西山えつこ）

賛助会員コーナー リレーメッセージ

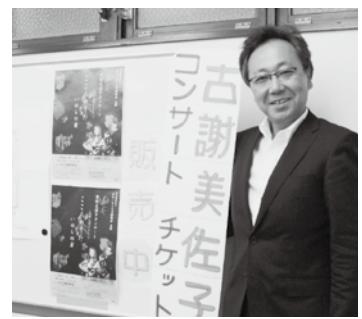
広げます、いのちの電話の大切さ！

株式会社デンソー
総務部社会貢献推進室 吉田忠久

私たちもデンソーは愛知いのちの電話協会様が掲げるミッションに共鳴して、2013年から賛助会員の一端に加えていただきました。

これにより当社も協会の取り組みをささやかながら資金面で応援するとともに、広く社員に電話相談員のボランティア支援等を呼びかけ、いのちの電話の円滑な運営をサポートさせていただいております。古謝美佐子さんのコンサート情報も早速、社員向け電子伝言板でPR致しました。私自身、古謝さんのファ

ンの一人として、ステキな企画を作られた協会スタッフの皆さんに感謝しています。



今後、社会的に困窮する人たちの心の拠りどころとしていのちの電話の重要性がますます高まると確信しております。愛知で暮らす私たちは愛知いのちの電話協会様をこれからも支えていくことが大切であり、個人や法人の賛助会員の拡大にも協力していきたいと思います。

シリーズ→ 広報誌でたどる 30 年 第1回

名古屋いのちの電話開局の頃

1983年～1989年

- 83年11月 名古屋いのちの電話設立準備会
- 84年 4月 事務局開設、聖霊病院マリア館
 - 5月 第一期相談員養成講座開講
- 85年 5月 開局記念コンサート
 - 「神野明ピアノリサイタル」
 - 6月 開局記念式典・懇親会
 - 7月1日 名古屋いのちの電話開局
- 86年 5月 みこころセンターへ移転
 - チャリティーコンサート
 - 「津田能人パイプオルガンコンサート」
 - 6月 日本いのちの電話連盟へ加担
 - 10月 ツルカメ社会賞受賞
- 87年 2月 世話人会発足
 - 6月 チャリティーコンサート
 - 「由紀さおり、安田祥子童謡を歌う」
 - 11月 講演会「狐狸庵先生大いに語る」
- 88年 4月 電話機2台体制開始
- 89年 2月 チェリッシュチャリティーコンサート
 - 9月 ニューヨークゴスペルコンサート

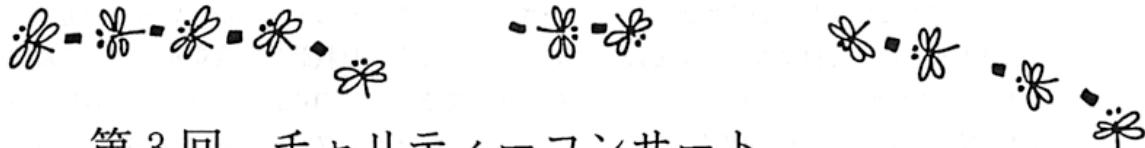
開局10周年に向けて

1990年～1995年

- 90年 2月 愛知県より社会福祉法人認可
- 6月 開局5周年・社会福祉法人設立記念式・感謝会
- 7月 森下治郎プラスアンサンブル
- 8月 高木真介ギターリサイタル
- 10月 自殺予防シンポジウム名古屋大会
- 91年 5月 相談員の会（ベルの会）設立
 - 6月 愛知電話相談研究会発足
 - 12月 酒井多賀志クリスマスコンサート
 - 12月～公衆電話ボックスへステッカー貼り
- 92年 1月 相馬信夫理事長朝日社会福祉賞受賞
 - 10月 第5回全国電話相談研究集会開催
 - 12月 クリスマス・オルガンコンサート
- 93年 6月 いのちの電話の将来を考える会
 - 11月 10周年記念フリーマーケット
 - 12月 吉田徳子さんオルガンコンサート
- 94年 7月 フォーラム24時間体制に向けて
 - 10月 フリーマーケット
- 95年 4月 親睦会
 - 5月 フリーマーケット
 - 10月 10周年記念式・感謝会開催
 - 10周年記念誌「10年の歩み」発行
 - 10周年記念 フリーマーケット
 - 11月 10周年記念 ブラスコンサート



なつかしの広報誌 1987年広報誌9号より



第3回 チャリティーコンサート

由紀さおり・安田祥子童謡を歌う

いやあ、いかった いかった、たくさんの人に来ていただいて、大成功で私も来た甲斐があったわ

去る6月20日愛知県文化講堂で開催された、第3回チャリティーコンサートはおかげさまで大成功のうちに終えることができました。まず感謝をもってご報告させていただきます。

切符が売れ過ぎて困ったってねえ

NHK、東海テレビ・ラジオ、中日新聞のご支援で前宣伝も充分。さらに関係の皆様の大奮迅で前売券だけで1800枚以上が売れ、プレイガイドの切符を引き上げ、新聞に売り切れの謝罪広告を掲載するという、なんとも信じられない?状況にてんてこ舞いの一幕には正直驚きました。



切符を買えなかった人ごめんね

また当日は通路に立ってまでご覧いただき本当に申し訳ございませんでした。

いやいや、でも、たくさんの収益が上がったってほんとにいかったねえ

おかげさまで予算を遥かに上回る純益をあげることができ(240万円)何から何まで火の車の名古屋いのちの電話にとりましてどれほど大きな力になった

かわかりません。有意義に用いさせていただきます。

特に、いのちの電話の主旨にご賛同いただき、破格のギャラでご協力いただいた、由紀さおりさん、安田祥子さん、安田音楽事務所の皆様に感謝申し上げます。

だってみんな頑張っているんだもん。それぐらいの協力はしなくっちゃ

そして、今回よかったですのもう一つは、コンサートの内容が“いのちの電話らしい”プログラムだったことです。これは今までのクラシック演奏会がどうといった問題ではなく、童謡という内容に何かとってもいのちの電話らしさを感じる人が多かったのではないかという感想です。

文化講堂の裏方のおじさんがこんなことを言ってました。

俺よう、今日の演奏会好きだわ。いつもは訳のわからん歌ばっかりだいいかんけど、今日はみんな俺の知っとる歌ばっかりだったで、ほんとよかったです。

このチャリティーコンサートに關係、ご協力いただきましたすべての皆様に、この紙面をお借りいたしまして、言い尽くせません感謝とお礼を申し上げます。



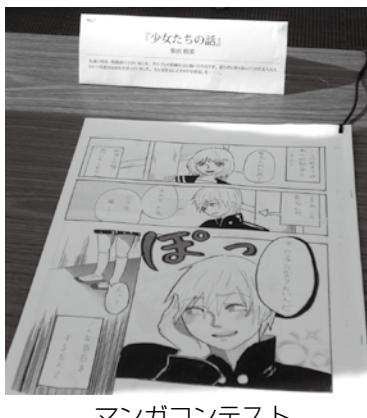
名古屋市若者自殺対策事業 「スマイルデーなごや」 イベントに参加

近年若年層における自殺問題は深刻な状況にあります。こうしたことから9月21日（日）10時～17時の間、栄オアシス銀河の広場において名古屋市若者自殺対策事業「スマイルデーなごや」のイベントがありました。

「悩んだ時は周囲に援助を求めてよい」というメッセージの発信および支援を行う機関として愛知いのちの電話協会もブースに参加しました。

この日は初秋のよく晴れた日で気持ちが良く、そのせいかとても多くの人出があり賑やかなイベントでした。

若者たちは自作のマンガを「マンガコンクール」に出展して、自分の思いや主張を発表していました。どのマンガも、描い手のあふれる想いがマン



マンガコンテスト

ガを通して伝わってきます。

賞を受けた人も残念だった人も一日の終わりには快い充実感があったように思いました。

午前中は多くの年配の方が足を止



いのちの電話ブース

めて何をしているのかと興味を示して下さいました。

若者の自殺が多くなっていることを知って頂き、それを皆で防ぎましょうというイベントであることを説明しますと深くうなずいて賛同されました。中には、ご自分の身内に起きたつらいお話をされた方が何人もおられました。

午後はクイズに参加されながらブースを回られた子供づれのご家族のかた、友人づれの方も多くとても楽しそうでした。

オアシス銀河の広場は、たくさんの老若男女の参加と出会い、若者の想いの発表の場となり、ブースに参加させて頂いてとても良かったと思いました。

（事務局）

■ 私といのちの電話 ■

私がいのちの電話相談員になろうとしたときのきっかけは、新聞記事の最後に「いのちの電話相談員募集」という文字が目に留まり募集要項を送ってもらったことからだ。素人の私が果たして相談員になれるのかなと思いながらも、とりあえず養成講座を受けることにした。あれから20年余りが経ち、ここまで長く続けるとは思ってもいなかった。電話担当に出ること特に夜中の担当は苦痛だと思いながらも、予定を入れるとそれをこなすのが精一杯で、その積み重ねで一年又一年と続けてこられたのかなと思う。多くの先輩方と

の出会いがあり支えて頂いたことも大きかった。様々な研修を受け勉強させて頂いたおかげで、物の見方に幅ができ柔軟な考え方ができるようになったのではないか、又電話を受けることによって得たものが原動力となって、辛かったこと悲しかったことも乗り越えてこられたのかなと自負している。あと少し頑張ります。（T・K）



ご援助ありがとうございます

2014年4月1日より2014年9月30日までに下記の方々から暖かいご支援をいただきました。一同深く感謝いたしますと共にご報告を申し上げます。(順不同・敬称略) なお、上記期間内に何度もご支援くださった方もお名前は1回にさせていただいております。

社会福祉法人愛知いのちの電話協会 理事長 小山 勇／財務委員会

賛助会員 A

八木武志 小林弘子 浜屋義幸 柿本大真 田中健次郎 伊藤美佐子 下村徹嗣 前田豊子 會澤俊三 水谷宣美 川上厚成
白田治子 石田義人 横尾一 佐久間順敬 岡島博司 大島恭子 岡部博男 堀江和史 中野悦美

賛助会員 B

岡部美代子 神田輝夫 入谷なおみ 金森タイ 柳澤幸輝 牧岡恒夫 入谷由紀子 常富佳子 小野宏 村瀬政子 村田京子
平尾泉 森岡鑑 諏訪昭子 岩田久夫 寺西佐稚代 笠井康助 河野登喜子 河野和子 今枝靖夫 柴田素伸 坂東信吾
中村かつ代 橋本茂乃 遠山千寿子

賛助会員 C

山下タカ子 初井敦子 佐藤尚江 藤垣鉄雄 飯塚三千子 寺田弘子 中谷塩子 中出智恵子 川原恵 高本香代子 鈴木久野
太田立男 飯塚重五郎 平田たづ子 山本幸江 山下智恵子 岩田圭子 山下タカ子 山田敦代 小出智加子 鶴見和良
鈴木ひろみ 野村眞徳 湯瀬美知子 山崎京子 村井みほ 福田忠徳 岩佐敏志

法人会員

敷島製パン株式会社 宗教法人薬師寺 イリヤ化学株式会社 アマノ本部株式会社 株式会社青山製作所 株式会社ジュイテクト
株式会社ラングローバル 愛知県弁護士会 中部電力株式会社 東和不動産株式会社 株式会社交輪社 松岡特殊鋼株式会社
株式会社杉浦製作所 杉山工業株式会社 豊田合成株式会社 黒金化成株式会社 株式会社サンゲツ 株式会社みどり造園
名古屋北ロータリークラブ 匿名1社

寄付・個人

榎本正子 小枝清子 深谷久美子 永井玲子 宮里及子 松岡朱美 高橋紀代子 服部昭子 天野典子 大澤一矢
松本勝正 堀田直子 村井美智子 吉田好枝 寺西一雄 真柄周吾 青木栄一 井上美千代 山崎由美子 福原満江
山中輝弓 鈴木和代 志村信夫 江口志のぶ 秋田あや子 水谷巍 長岡利貞 小室尚子 石原容子 朝倉夏雄 豊田江美
長尾ひろの 榎本久美江 下村徹嗣 太田立男 鹿島雅世 木本精之助 子安崇雄 加藤美香 川野一美 飯尾啓子 加藤峯子
佐藤尚江 牛嶋敦子 野村純一 伊藤恵美子 渡辺直人 森川信子 水谷吉子 木田みな子 亀谷みどり 加藤みゆき 三浦俊彦
山本千恵 橋本幸子 笠井康助 宮川かをり 鈴木豊 岡崎強 竹内哲子 小栗厚紀 大島節子 小川邦泰
野村眞徳 杉篠はる子 大澤一矢 村井みほ 柴川久仁子 相馬幸子 匿名6名

寄付金・協力団体

幼き聖マリア修道会 NPO法人ミーネット 日本福音ルーテル復活教会女性会 栄冠こども園 名古屋神召キリスト教会 川
名山聖靈修道院 公益財団法人あすて 愛知西地区教会婦人会連合 興禪寺 聖靈奉待布教修道女会

賛助会員を募集しています

ご協力をお願いします

振込用紙を同封させていただきます。寄付金は、社会福祉法人として税法上優遇措置が受けられます。

- (1) 法人賛助会員(年間1口) A 20万円・B 10万円・C 5万円
- (2) 個人賛助会員(年間1口) A 10,000円・B 5,000円・C 3,000円
- (3) 一般寄付: 随時受け付けております。
- (4) 夏季及び歳末の特別寄付: 随時受け付けております。

口座名 : 社会福祉法人愛知いのちの電話協会

銀行口座番号: 三菱東京UFJ銀行大津町支店(普) 477029

郵便振替口座: 00810-8-53758

事務局だより

近くの街路樹も秋色に染まり始めました。日に日に秋の深まりを感じる中、新しい相談員が加わり、センターにも活気があふれています。

今年度は、「相談活動における研修の充実」ということで、研修グループや、各種研修への参加にも力が入ります。

経験年数別 1 日研修会

9月下旬、経験年数別 1 日研修が行われました。

対象者のほぼ全員が参加し、スタッフを合わせると 36名となりました。

名古屋城近くの広々とした会場で、ゆったりした雰囲気の中、和やかに研修を行うことができました。

午前中の講師は、昨年に引き続き、高橋蔵人先生（写真）にお願いしました。

「こころを病んでいる利用者は、電話相談に何を求めてかけてこられるのか。私たちはどう応えられるのか。」というテーマで専門的な分野からの利用者理解や私たちが心がけるべきことまで丁寧に講義をしていた



きました。

午後はワークを中心に実践的な研修が行われました。

参加者からは、「初心を思い出した」「基本的な研修と実践的な研修ができた」「ハイレベルな演習ができた」「良い環境の中、有意義にすごせた」との感想が聞かれました。



参加者の熱心な姿勢のおかげで充実した1日となりました。今後の相談活動につながり、全体へ広がっていくものと期待されます。

コンサート
間近!!

古謝美佐子コンサート ~文楽人形とともに~ こころのうた いのちの舞

11月29日（土）16時開演 名古屋能楽堂

一部は古謝さんの心にしみる歌声、二部では、沖縄に伝わる悲しい民話が唄・語り・文楽人形の舞で演じられます。

ご覧いただく方々に「いのちへのおもい」を深く感じていただけるものと願っています。

お問い合わせ先

愛知いのちの電話協会事務局 TEL : 052 – 508 – 8381 FAX : 052 – 508 – 8384
Eメール : info@nagoya-inochi.jp

社会福祉法人愛知いのちの電話協会

2014年11月

〒 461-8691 名古屋東郵便局 私書箱第 257 号

2014年11月1日発行

事務局 ☎ 052-508-8381 FAX 052-508-8384

発行人 小山 勇

<http://www.nagoya-inochi.jp/> E-Mail info@nagoya-inochi.jp

編集人 愛知いのちの電話協会事務局

相談電話 ☎ 052-931-4343 携帯相談電話 NTT ドコモ東海「# 9556」